

昭和村

議会だより

第 62 号

平成24年1月15日 12月定例会

＜群馬県昭和村議会＞



2・3 新年のあいさつ

4・5 12月定例会で決めたこと

8～10 村の姿勢を問う

12～14 中学生模擬議会

ア とらざいます

新年のあいさつ



議長

高橋 幸一郎

平成24年の新春を迎え、村民の皆様には希望に満ちた新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年を表す漢字「絆」が示すように、3月11日に発生した東日本大震災と原発事故は、敗戦以来の国難であり、日本中に大きな衝撃と損失を与えました。被災地における本格的な復旧・復興と、被災者の一日も早い生活再建を心からお祈り申し上げます。本村でも、風評被害対策に取り組むとともに、被災地に対する支援物資の搬送、職員派遣、被災者の受け入れなどを行いました。その後の放射線測定も測定器を増やし、継続して実施されています。「安心・安全」を第一に今後も取り組んで参ります。

国政においては、野田首

相が環太平洋経済連携協定（TPP）に参加する方針を

表明しました。農業政策や金融政策などに対して真剣な議論もない中での拙速な表明であり、今後も断固反対を強く訴えていきたいと考えています。また、イーグルポイント市との恒久的友好交流の推進、横浜市、取手市、さらには玉村町との定期的な相互交流により、経済と文化、教育の進展が図られると思います。

7月30日、道の駅「あぐりーむ昭和」が地域活性化の拠点としてオープンしました。お客様に満足していただけるよう心から願っています。

「日本で最も美しい村」昭和村において、景観条例の制定は一時の猶予もありません。今回のイギリス、フ

ランス、ドイツにおける海外研修は、農山村の景観形成の在り方と、歴史的建造物を生かした街並みづくりについて大いに勉強になりました。ゲーテの「旅することは学ぶこと」は、人間としての原点であります。一つ一つの実践が素晴らしい村づくりに繋がります。

9月定例会において「議会基本条例策定特別委員会」が設置されました。議会基本条例は、地方分権の進展に伴い、議会の役割や責任が大きくなった現実を見据えた条例であります。昭和村議会にふさわしい条例制定に向けて活発な調査検討を行い、「開かれた議会」実現のために努力して参ります。

農商工の連携、6次産業化、円高是正、雇用の確保等多くの課題が山積していますが、本年も村民皆様が見るく、元気で幸多き年になりますようご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

あけまして おめで

年頭のあいさつ



副議長
藤井 富夫

希望に満ちた新春を迎え、心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、3月11日の東日本大震災で1万5千人を超す死者、さらに行方不明者を出した未曾有の災害に始まり、福島第一原発による放射能汚染で野菜の出荷停止等で、本村でも被害を被りました。世界を見ても、タイ国の大洪水、欧州の金融危機、アップル創業者のステイブ・ジョブズ氏の死亡などがあり、世界の景気が大変心配でなりません。暗いニュースばかりの大変な年でした。

本村においては、7月30日に道の駅「あぐりーむ昭和」がオープンして多くのお客様が来村しており、観光の拠点となってくれ

ばと思っております。

議会においても、TPP問題をはじめ政府の優柔不断な政治を注視しながら村民の声を聞き、明るい村づくりに議員全員で頑張っておりますので、ご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成24年が昭和村、村民の皆様にとってすばらしい年でありますようご祈念申し上げます、年頭のごあいさつとさせていただきます。



平成23年第7回定例会は、12月7日から13日まで7日間の会期で開催されました。

初日は村長から行政報告を受け議案7件については提案理由の説明のみとし、質疑、採決については最終日に行い、同日教育委員の任命同意が提案されいずれも原案のとおり可決しました。



導入された自動野菜袋詰機

群馬の野菜担い手育成支援

人事

昭和村教育委員会委員の任命同意について

須藤俊哉さんが新任されました。



須藤俊哉氏
(大河南)

教育行政を取り巻く環境が多様化、複雑化する中、豊富な知識と経験を生かし、ご活躍を期待します。

(全員賛成)

協議

利根沼田広域市町村圏振興整備組合において共同処理する事務の変更及び同組合の規約変更に関する協議について

利根沼田広域観光センター(上毛高原駅前)の設置及び管理に関する事務を廃

止するものです。

(全員賛成)

利根沼田広域市町村圏振興整備組合において共同処理する事務の廃止に伴う財産処分に関する協議について

利根沼田広域観光センターの設置及び管理に関する事務を廃止し、同センターの土地及び2階部分の所有者であるみなかみ町に1階部分等を帰属されるものです。

(全員賛成)

条例の一部改正

昭和村税条例の一部改正

個人村民税寄附金税額控除適用下限を5千円から2千円に引き下げ、条例で指定したもののについては寄附金税額控除の対象となります。

軽自動車税の身体障害者等減免制度を見直し、村長が認めるもの1台に限られ

12月定例会

放射能測定器を3台購入

補正予算

ます。

入湯税特例徴収罰則を見直し、罰金3万円以下から過料5万円以下に引き上げます。

肉用牛課税特例適用期限を24年から27年度まで3年間延長するものと、免税対象牛の売却頭数要件を年間2千頭から千5百頭に引き下げるものです。

(全員賛成)

和解及び損害賠償額の決定について

村道京都1号線において、道路面陥没により自動車破損事故が発生したため、村から和解金を支払うものです。

(全員賛成)

字^{あざ}の区域の変更について

村営苗畑土地改良事業の施工に伴い、地区内の土地の区画及び形状を改めた結果、現行の大字系井字上平及び赤城山の一部を新たに長者の原と変更するものです。

(全員賛成)

平成23年度昭和村一般会計補正予算(第5号)について

歳入歳出それぞれ627万8千円を追加し、総額は38億4694万2千円です。

歳入の主なものは、児童手当及び子ども手当特例交付金が800万3千円の増額、県補助金では「野菜王国・群馬」強化対策事業として、農業用機械の導入に伴う補助金1184万3千円の増額、県委託金は24年1月からバスポート旅券事務権限移譲に伴う交付金63万8千円の増額です。

歳出の主なものは、バスポート発給事務のため必要な旅券交付窓口端末機の整備、ぐんまの野菜担い手育成支援補助金ではJA利根沼田「ほうれん草部会」「レタス部会」に播種機、自動野菜袋詰機、移植機等農業機械購入に対し30%補助をするものです。

特筆すべきは、放射能測定を迅速に行えるように、測定器3台購入し安全安心に備えるものです。

(全員賛成)



平成23年度昭和村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について

歳入歳出それぞれ400

0万円を追加し、総額は11億270万9千円です。

歳入の主なものは、繰越金で7152万3千円増額するものです。

歳出の主なものは、保険給付金2880万円の増額、諸支出金1412万1千円を増額するものであります。

(全員賛成)

臨時会

10月12日、第5回臨時会が開催されました。議案1件が提案され、原案のとおり可決しました。

庁用バス購入契約の締結

現在の庁用バスの老朽化が進み、買い換えをするもので、車種は「日野自動車 セレガハイデッカ

ショート9M」で、契約金額は2851万7110円です。

(全員賛成)

11月28日、第6回臨時会が開催されました。議案1件が提案され、原案のとおり可決しました。

昭和村職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

人事院勧告に基づき、

職員給与を官民給与較差分として、月例給0・38%の引き下げを行うもの。

(賛成多数)

総務民生常任委員会

村政一般、庶務、民生、保健、他の委員会に属さない事項を所管

通学児童の安全対策を要請

12月9日に総務民生常任委員会が行われ、村内の現地調査及び沼田警察署の視察を行いました。

村PTA連絡協議会より提出された、県道下久屋渋川線の「カーシヨップおおとね」付近に「手押し信号」の設置要望では、交通量が多く、横断する児童にとって危険な箇所であり、安全に通学させるため、スクーバスを止める場所の変更

について関係者と確認することや、手押しの歩行者用信号機の設置申請、待機場所の拡張などを当局に要請しました。

また、東小学校北側の村道の「簡易歩道及びグリーンベルト」設置要望では、村道の幅員が狭く歩道がないため、通学児童の安全面を考慮し、設置が必要であると判断。舗装が傷んでいる部分は必要な措置を講じるよう、当局へ要請しました。

沼田警察署の視察では、各部署の説明を受けました。

警察官の装備品を見学し、

トラクターの盗難事件など、必ず捕まえ解決するの力強い言葉を聞きました。

スローガンは「無くす事故群馬の道からわが身か

ら」聞きかえそう『オレ』といわれてどちらさまでした。

その後の付託案件の審査では、大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情で書は、財源が示されておらず、賛成多数により趣旨採択としました。

年金受給資格期間の10年への短縮を求める請願では、国の動向を見極める必要があることから、賛成多数により継続審査としました。

0・4%の年金引き下げをもとに戻すことを求める請願では、年金制度を維持する必要があることから、賛成多数により継続審査としました。

全額国庫負担による最低保障年金制度の創設を求める請願では、財源は全額国庫負担であり、裏付けがな



東小学校付近の通学路を調査

いことから、賛成多数により継続審査としました。

子ども・子育て新システムの導入に反対し現行保育制度の拡充を求める意見書提出を求める請願では、国の方針が定まっておらず、都市部における待機児童の解消なども考えられ、賛成多数により継続審査としました。

文教産建常任委員会

教育、産業、経済、土木、建設、簡易水道、農業集落排水等に関する事項を所管

椽久保線道路改良工事を採択

12月8日に文教産建常任委員会が行われ、付託された請願やPTA連絡協議会より提出された通学路の安全に関する要望について現地調査を行い、その後審査を行いました。

「あぐりーむ館」改築に関する請願では、9月定例会より継続審査になっている案件であり、1年ぐらい様子を見ながら検討すべきであり、全会一致で継続審査としました。

村道大河原長者久保線の改良工事のお願いについての請願では、地域住民の生

活道路で現状ではひび割れや凸凹が多く、改良工事が必要であり、全会一致で採択としました。

村道椽久保線道路改良工事のお願いについての請願では、路肩擁壁が老朽化して傾き危険な状態なので全会一致で採択としました。

村PTA連絡協議会より提出された通学路安全に関する要望書の審査を行いました。主要地方道昭和インター線の居酒屋「ろほ」付近の用水路上の歩道化については、水害に備えこの砂防指定地「藤坂川」の施設に

蓋をすることはないので、県道に歩道と信号を設置するよう当局に要請しました。

室沢の歩道脇の「柵電気柵」の設置要望については、付近で熊の目撃情報があり通学児童の安全のため既存のフェンスを延長するよう当局に要請しました。

大河原地区内の樹木伐採要望については、冬場に雪

が溶けず危険な状態となるため、農地・水保全環境事業で進めるとのことであり、出来る限り要望に添えるよう当局に要請しました。

また、前橋地方気象台の視察を行いました。当気象台では、日夜、自然現象を監視しながら、日々の天気

予報や防災気象情報、地震・火山に関する情報などを提供しています。前橋における年平均気温は、地球温暖化の影響で100年に約1・9度上昇しているとのことでした。



村道椽久保線の路肩擁壁を調査



前橋地方気象台を見学

一般質問

TPPについて



横坂 先夫 議員

問

野田佳彦首相が11月11日に交渉参加を表明した環太平洋連携協定、TPPについて村長に考えを聞きたい。

常々昭和村の基幹産業は農業であると言っている。そこで、コンニャク芋生産量日本一の昭和村が先頭に立ってTPP断固反対しないと、コンニャク農家だけでなく野菜農家も大変なことになり、結局は昭和村の農家が終わってしまうのでは。

答 村 長

実質的な参加表明であ



昨年3月、TPP交渉参加阻止に対する要望書を提出

ると受けとめております。大変残念なことです。2010年農林業センサスによれば、昭和村のコンニャク栽培面積942ヘクタールで、農地の3分の1以上に作付けされていることになりました。まさに、コンニャクは昭和村の基幹作物であります。今後は、農業関係に限らず多くの業界と連携しTPP締結阻止に向け、断固反対の国民世論を形成していくことが重要と考えています。

昭和村で行われている12の検診は

問

がん検診状況は、胃がんを初め7つのがん検診があるが、胃がんを例にとつてみると、平成22年度の対象者は2723人、受診者は766人で受診率は28.1%、がん発見者2人、費用総額345万8490円かかっている。目的はがん発見だけでなく、がん検診対象者の死亡率低下、7つのがん検診の費用総額は平成22年度は1062万4887円となっている。

答 村 長

そこで、村長は今後受診率を上げようと考えているのか、それともこのまま流れに任せるのか、考えを聞きたい。

がん検診においては、地区の保健推進員が「検診を受けましょう」と、ひと声かけながら通知配布をしているため、受診

率は高く県内でも上位になっています。がんで亡くなる人を減らすことも大きな目的ですが、受診結果で精密検査をされる方には、保健師の訪問により不安なく検査を受けただけのような体制をとっています。今後は、40歳以下の若年者で乳がん罹患者がいる現実を踏まえ、村独自で30代のマンモグラフィ検診ができるよう体制を整えたいと考えています。



群馬大学重粒子線医学研究センター

姿勢問題

三ワクチン接種について



加藤 生 議員

問

インフルエンザB型（ヒブ）、小児用肺炎球菌、子宮頸がん（HPV）予防の三ワクチン接種は、本年度は国と村で全額公費負担であった。24年度については国の補助金の方針が決定し

給食の安全を

問

保育園や学校給食の食材について、村独自の検査をし安全で安心な給食を園児や小学生、中学生に提供しなければならぬ。

そこで、内部被曝を防ぐため村独自の放射性物質測定器が必要では。特にセシウム137やストロンチウム90など人体に入り悪い影響を与え続けるようである。

これらを未然に防ぎ安心安全な給食を提供し、保護者の皆さんに安心を担保する。そのためには、安心が確認できる事が大切だと思うが、村長、教育長の考えをお聞かせ願いたい。

答 村 長

てないが、全額村公費で行う考えがあるのか。

三ワクチン接種率はヒブ26・8%、小児肺炎球菌30・5%、子宮頸がん81・8%でした。引き続き

答 村 長

20ベクレルから計れる測定器を購入したいと考えています。

これから村を背負い、国を背負う子ども達のためにも、議会の了解を経た後、購入に向け検討します。

答 教育長

食材測定に取り組む自治体は調理後を含み10市町が実施しています。県学校給食会が進める調理済み給食検査を2学期、3学期の2回実施し、結果を公表することで安全確認のステップにしていきたいと思います。

子育て支援事業は

問

子育て支援事業の22年度実績は252件で、1092万2千円が村から支援されたが、24年度も事業を継続する考えがあるのか。

答 村 長

安心して子育てができる昭和村を堅持するため、

農産物直売所の安全対策を

問

放射性物質による道の駅「あぐりーむ昭和」への農産物の安心安全対策は。

答 村 長

群馬県が毎週行っている県内農産物安全確認検



乳児健診で発育をチェック

24年度も継続実施したいと考えています。本事業は子ども達の健やかな成長を保障し、村の将来のためにも意義深い事業であると考えています。

また第三子以降の入園児の保育料無料化については、24年度実施に向けて検討しています。

査の結果を随時確認し、その結果に基づき出荷対応を図っています。

お客様からの問い合わせについては、職員が昭和村の野菜は規制値を下回っている旨説明をしています。

一般質問

住宅リフォーム助成制度の 実施を



林 幸司 議員

問

全国・全県的にも
実施市町村が急増
しているが、補助率5%

では利用が少なく、補助
率が30%と高い高崎市等
では申し込みが殺到して
いる。補助率20%、補助
限度額20万円以上の活用
しやすい制度として、来
年度からの実施を求める。
さらに、太陽熱温水器
や簡易な耐震改修も補助
対象として、耐震化や自
然エネルギー活用、景観
や環境対策にも役立つ制
度とするよう求める。

答 村 長

来年度からの実施に向
けて、現段階では、対象
工事費20万円以上、補助
率5%、限度額10万円を
予定し、他の実施状況を
踏まえ詰めていきたいと
考えています。

住宅リフォーム助成と
は別に、住宅用太陽光発
電設備への補助も行っ
ていく予定で、木造住宅の
耐震診断補助事業も行っ
ていきたいと考えていま
す。

問

TPP交渉参加の
事前協議で、アメ
リカの要求を丸のみにさ
せられかねない情勢を踏
まえて、村長として、今
後どのように反対運動を
進めていくのか、村とし
ても、反対垂れ幕など、
もつとできることがたく
さんあるのではないかと

村独自のTPP反対運動を

答 村 長

農業団体に限らず他の
業界も含めTPP締結阻
止に向け、断固反対の国
民世論を形成していくこ
とが重要です。各種団体
により自主的にTPP反
対の世論をさらに盛り上
げていただくことが必要
です。

問

3歳から5歳児だ
けが主食持参、お
かずのみ給食となってい
る現状について、主食と
副食はセツト、米飯のみ
では副食も限られる。持
参の冷たいごはんではな
く、食育にもかなった炊
きたての温かいごはん、
安心・安全面からも完全

保育園3歳以上児に完全給食を

答 村 長

給食を実施するよう求め
る。

今後は、放射性物質等
の安全面を考慮しなが
ら、保護者との協議を行
い、対応していく所存で
あります。



楽しい給食の時間(第1保育園)

みなさんからの請願・陳情

自 平成23年8月26日 至 平成23年11月22日

受理番号	受理年月日	件名	請願・陳情者	紹介議員氏名	付託委員会	審議結果
13	H23.8.26	「あぐりーむ館」改築に関する請願書	昭和村商工会 会長 治田 貞賢 昭和村さくら工房 会長 兼田 矩美	兵藤喜孝	文教 産建	継続 審査
15	H23.10.19	大幅増員と夜勤改善で安全・安心の医療・介護を求める陳情書	群馬県医療労働組合連合会 執行委員長 石関 貞夫		総務 民生	趣旨 採択
16	H23.11. 9	年金受給資格期間の10年への短縮を求める請願	全日本年金者組合群馬県本部 執行委員長 小崎洋一郎 利根支部長 宮内 堯夫	林 幸司	総務 民生	継続 審査
17	H23.11. 9	0.4%の年金引き下げをもとに戻すことを求める請願	全日本年金者組合群馬県本部 執行委員長 小崎洋一郎 利根支部長 宮内 堯夫	林 幸司	総務 民生	継続 審査
18	H23.11. 9	全額国庫負担による最低保障年金制度の創設を求める請願	全日本年金者組合群馬県本部 執行委員長 小崎洋一郎 利根支部長 宮内 堯夫	林 幸司	総務 民生	継続 審査
19	H23.11.17	子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書提出を求める請願書	群馬県保育問題連絡会 会長 吉武 徹	林 幸司	総務 民生	継続 審査
20	H23.11.22	請願書 村道大河原長者久保線の改良工事のお願いについて	長者久保区長 松井 猛 大河原区長 治田 貞賢 中野上区長 中村 嘉重 中野下区長 松井日出男	星野吉一 高橋昇三	文教 産建	採択
21	H23.11.22	請願書 村道椽久保線 道路改良工事のお願いについて	三ッ谷区長 瀬下 邦久 北部区長 鈴木 和利 南部区長 新木 一雄	兵藤喜孝	文教 産建	採択

議会の動き

10月

- 15日 ●全国地域安全運動利根沼田地区大会
JA系之瀬・久呂保支店農業まつり
- 16日 ●舞踊協会チャリティー舞踊発表会
- 17~24日 ●海外視察研修
(イギリス、フランス、ドイツ)
- 26日 ●群馬県町村議会議員研修会
- 31日 ●利根沼田地域市町村懇談会

11月

- 3日 ●村内バレーボール大会
- 4日 ●秋の道路愛護巡視
- 6~8日 ●利根郡町村議会議長会県外視察研修
(山形県金山町・庄内町ほか)
- 9日 ●議会運営委員会
- 11日 ●第二保育園30周年記念式典
利根沼田学校組合議員協議会
利根郡町村議会議長会定例会

- 14~24日 ●農産物等盗難防止パトロール(4日間)
- 15日 ●新宿落合地区・昭和村交流会
- 16日 ●町村議会議長全国大会
(東京・NHKホール)
- 17日 ●中学生模擬議会
- 20日 ●玉村町産業祭
- 21日 ●議会運営委員会
- 22日 ●茨城県牛久市議会広報視察来村
- 22~23日 ●第52回文化祭
- 25日 ●土砂災害防止法に係る住民説明会
- 28日 ●第6回昭和村議会臨時会
議会運営委員会
議会広報編集特別委員会
利根沼田広域圏議員協議会
利根沼田学校組合議員協議会
沼田市外二箇村清掃施設組合議会定例会

12月

- 7日 ●第7回昭和村議会定例会
本会議(初日)
議会全員協議会
海外農業研修生・実習生送別会
- 8日 ●文教産建常任委員会

- 9日 ●総務民生常任委員会
- 13日 ●本会議(最終日)
議会基本条例策定特別委員会
- 16日 ●議会広報編集特別委員会
産業青年海外派遣推進委員会
- 21日 ●社会福祉協議会理事会
農業振興地域整備促進協議会(後期)
- 22日 ●群馬県町村議会議長会臨時総会
- 27日 ●議会広報編集特別委員会

1月

- 5日 ●玉村町賀詞交換会
上毛新聞社新年交歓会
- 6日 ●議会広報編集特別委員会
利根沼田農業協同組合新年祝賀会
- 7日 ●消防団出初式
- 8日 ●第54回成人式
- 9日 ●新年賀詞交歓会、昭和村及び玉村町友好交流協定調印式
- 10日 ●健康づくり推進協議会

模擬議会

1組



模擬議会をして

1組 後藤 勇世



して、昭和村
について深く
考えることが

できて本当に良かったです。
昭和村の問題点を発見した
り、提案を考えたりすること
で、より昭和村を知れたし、
それを議会という形で発表で
きて良かったです。これから
も昭和村を村民として考え良
くしていきたいです。

模擬議会を通して

1組 堤 世里菜



模
擬
議
会
を
体
験
さ
せ
て
い
た
だ
き、私
は
自
分
た
ち
で
考
え、提
案
を
し、
発
表
す
る
と
い

う経験をすることがなかった
ので、とても緊張しました。
けれど一生に一度あるかない
かの貴重な体験をさせていた
だき、本当に良かったです。
またこの機会があったおかげ
で、昭和村について前より理
解することができたのではな
いかと思っています。

模擬議会で学んだ事

1組 田中島 優



生は11月17
日、村役場で
模擬議会をさ

せて頂き、とても貴重な体験
をしました。議会では議員さ
んや村長さんたちが、私たち
村民のために真剣に話し合い
をしています。その事を知る
よい機会となりました。私た
ちは、日々、議会の方々に感
謝して生活していこうと思
います

模擬議会を通して

1組 林 桃香



今
回
私
た
ち
は、模
擬
議
会
に
参
加
さ
せ
て
頂
き
多
く
の
事
を
学
ぶ
事
が
で
き
ま
し
た。

一人一人の提案が昭和村の
未来を変えるかもしれないと
いうとても貴重な議会だと思
います。この貴重な経験が受
験やこの先の事に役立てば良
いと思っています。このよう
な会に参加させて頂きとても
感謝しています。

2組

中学生



模擬議会に参加して

2組 木村 康介



議場に入つた時から緊張が止まらなかった。僕は

一番議員として出してもらった。呼ばれた時の事はいまでも忘れていない。そんな中で僕が一番驚いたのは、いろいろな役員の人が沢山いることだった。そして沢山の方々によつて昭和村が成り立っていることを知った。また全ての質問に対してきちんと答えてくれありがとうございます。

模擬議会を終えて

2組 吉田 健人



私達にとつて、模擬議会は貴重な体験となった。模擬

議会を通して、私達は昭和村について学び、意見を持ち、それを発表することができた。それと、村長さんをはじめ、多くの議員さんが聞いてくれ、自分達の意見にいてねいに応答してくれた。そのおかげもあり、より深く昭和村について知ることができた。

模擬議会に参加して

2組 石井 香子



今回模擬議会に参加してみても驚いたり嬉しかった

たことがありました。それは私達の周りのことや私達の村のことがこんな風に話し合つて決めているのだということ、そしてすごく真剣に話し合われていると知ったからです。私達中学生も昭和村のことをよく知り考え、よりよい昭和村をみんなで作っていくように思います。

模擬議会の議長を務めて

2組 真下 麗奈



私は初めて模擬議会に参加して議長も初めて務めました。

議長席に座つて司会をするのはとても緊張しました。議長は意見がある人を指名するのでまわりをよく見て、ずっと気を引き締めていないといけないので、大変だけれど重要な役割だと思いました。この体験を将来に役立てていきたいです。

3組



模擬議会で学んだこと

3組 島田 翔太
しやうた



今回は僕たちにとつてもよい機会となりまし

た。役場という村を代表する機関。その村の住民の僕たちが議会という場を設けてもらいそこで自分が思っていること、村の現状、さまざまなことを伝えることができたことは人生経験が浅い僕たちにとつてよい経験になりました。

議会をして

3組 林 尚輝
なおき



私は、昭和村で生まれ、育つてきました。私は、「昭和村に恩返しをする。」という

気持ちで、先日の模擬議会でやらせていただきました。私はクラスの友達と福祉について考えました。その考えた案が、昭和村をより良くするための役に立ったら、私はとても嬉しいです。

模擬議会を体験して

3組 綿貫 萌南
もみな



体験してみても緊張感がとて、議場がと

あり、どのように議会が行われているのかを知ることができました。私たちが提案したことが多くがすでに行われていたりして私は昭和村に住んでいるのに知らないことばかりだと改めて思いました。もうこういった機会はないと思うので、昭和村を知りたい経験になりました。

模擬議会をしてみて感じたこと

3組 吉野 莉那
りな



私は発表をしなかつたがと

ても緊張しました。私達が提案した事が、ほとんど実行されていたので驚きました。今、実行されていることが、今後の昭和村のためによりよくなつていってほしいと思います。

群馬県町村議会議員研修会に出席

10月26日、町村議会議員研修会が、吉岡町文化センターで開かれました。

開会後、軍事アナリストの小川和久氏が「東日本大震災・原子力事故は終わっていない」と題し、講演を行いました。日本は外交・安全保障・危機管理の分野が弱く、今回の地震の際にも初動体制に問題があり、特に総理官邸の対応の遅さについて指摘されました。

続いて、全国町村議会議長会の事務総長である高田恒氏が、「町村を取り巻く諸問題について」講演。百年もの間、中央集権の時代が続いた中で、地方分権と三位一体改革、分権改革などの動きについて研修しました。



小川和久氏による講演

盗難防止パトロールを実施

村内において、農作物やトラック、トラクター等の盗難が発生していることから、盗難防止パトロールを実施しました。

パトロールは、11月中旬から下旬にかけて

実施。

トラクター等の盗難を未然に防止するには、出来るだけ畑には置かず、目の届く場所等で、適正に保管・管理することが必要です。



3市町が議会広報編集の視察で来村

香川県直島町

9月27日、広報特別委員が議会だよりの視察研修で来村し、勉強と情報交換が行われました。

直島町は、伝統や自然景観、海を生かした文化、地中美術館オーブン等で急速に観光客が増加しています。

情報交換では、昭和村との共通点等もあり有意義な研修が出来ました。なお、消防ポンプ操法では、来年度、香川県大会に出場します。

山梨県南部町

10月13日、広報編集委員が来村。議会だよりの編集等の勉強と情報交換が行われました。

南部町は、山梨県の南西部、富士川地域の最南端に位置し、88%が森林でスギ、ヒノキが植林されており、自然豊かな町です。昭和村と同じよ



直島町議会研修

うな環境も多く、議会だよりの編集を中心に幅広い情報交換が出来、有意義な研修となりました。

茨城県牛久市

11月22日、議会だよりの編集委員が視察研修で来村し、勉強と情報交換が行われました。町村議会だよりと市の議会だよりの違いもあり、参考になりました。

地域でがんばる人

有害鳥獣対応について

加藤 年之さん（吹張）

農作物に甚大な被害を及ぼす有害鳥獣は頭数を増すばかりです。本年の駆除では鹿、イノシシ等で62頭捕獲することが出来ましたが、現状は捕獲頭数の倍で繁殖していると思われます。



これからの有害対策は、県でも昨年より自然環境課に野生動物係を設けたり鳥獣被害対策支援センターを配置し市町村への対応をしておりますので、生産者が電柵で耕作地を囲う等個々においても被害を防ぐ手立てをお願いしたいと思います。猟友会と行政では、有害鳥獣駆除業務委託契約を結び、村産業課より被害調査を行い捕獲の必要があれば捕獲の体制を取っています。

春先のドロクロ消毒の被覆マルチの上を歩き回り穴だらけにする被害が続発しております。猿害についても利根町多那から生越地区管内に20から30匹の群れが三群れ目撃され、産業課と猟友会で警戒しているところです。野生鳥獣は学習能力が非常に高く、一度危険を察知すると二度とオりに近寄らないので仕掛けにも苦慮しております。いずれにしても農作物の被害防止は当然のこと、熊の出没による通学路等の人命被害防止には、猟友会全員で協力し対応したいと思います。

おもちゃ入り肉巻きロール

（昭和村管理栄養士 丸山智恵子）

冬の健康ちよつとレシピ

材料(4人前・1人3個)

切りもち(1個45g)…4個、豚ロース薄切り…12枚、スライスチーズ…4枚、アスパラガス(1本約18g)…12本、人参…480g、薄力粉…適量、サラダ油…適量 ①【しょうゆ…大さじ1½、酒…大さじ2、砂糖…大さじ1】

作り方

- ①切りもちを縦3つに切る。アスパラガスはもちの長さに合わせて3等分して、人参はもちの長さに合わせて棒状に切りそれぞれ茹でる。スライスチーズは3等分する。
- ②豚肉の細い部分を手前にして縦に広げ、スライスチーズ、もち、アスパラガス、人参を1つずつ手前に乗せて巻いていく。残りも同様に作り、全体に薄力粉を薄くまぶす。
- ③フライパンに油を入れて中火で熱し、②の肉の巻き終わりを下にして焼く。3～4分焼いて、焼き色がついたら裏返す。弱めの中火にし、ふたをしてもちがやわらかくなるまで6～7分蒸し焼きにする。竹串がスツと通ったら①を加える。



- ④中火にして時々返しながら、汁気がほとんどなくなるまで煮詰め全体にたれをからめる。

栄養価(1人分)

熱量…136kcal、たんぱく質…7.6g、脂質…5.3g
カルシウム…60mg、鉄…0.4mg、塩分…0.5g

ワンポイントアドバイス

- ・中のおもちがトロツと美味しく、野菜とお肉とよく合うボリューム満点の一品です。
- ・中に入れる野菜はお好みで変えてください。

編集室から

平成24年が皆様にとって良い年であるよう心よりお祈り申し上げます。

昨年は、3・11の震災原発事故、台風12号、15号の上陸で、人災、自然災害と多くの被害がありました。原発事故から1年近くたつて放射能問題で安心できません。

昭和村では農業が中心でありTPP参加協議に入る発表で、今後の農業経営の不安があるなど多くの課題が出ました。

7月に道の駅がオープンし来村者も日々増え昭和村の窓口として頑張ることを期待します。

皆様と一丸となり良い年になるようお願いいたします。

星野 吉一 記

議会広報編集特別委員会

委員長 星野 吉一

副委員長 加藤 生

委員

横坂 先夫 角田 茂

加藤 美昭 兵藤 喜孝

高橋 幸一郎 藤井 富夫